

平成25年11月1日発行



社協だより

第82号

■天王センター

TEL (018) 878-6538
FAX (018) 878-7127

■昭和センター

TEL (018) 877-5017
FAX (018) 877-4108

■飯田川センター

TEL (018) 877-2627
FAX (018) 854-8251
有線 3028



お山が
ピカピカだー！

“笑顔がいっぱい”

塗装でボランティア

遊具も新たに

九月二十二日、潟上市天王の雅塗装代表の三浦雅也さんから、ボランティアの一環として出戸保育園の遊具を塗装していただきました。遊具は、長年の使用で色がとれた「ツルツルお山」や、「滑り台」、「上り棒」等で、塗装後、新品を思わせる遊具となり、子どもたちは大喜び。中村塗料販売(株)秋田営業所からは、「ボランティアに使っていただけるのなら」と、材料を提供していただきました。塗装作業中に、三浦さんは「新しく塗装された遊具を見た子どもたちは、どんな顔で遊びのかな?」「この色合い気に入ってくれるかな?」と子どもたちが喜んでくれることを願いながら、丁寧に作業をしました。

新たに塗装された「ツルツルお山」を見た子どもたちは「お山がピカピカになってうれしい」と、笑顔ではしゃぎ、保護者の方は、「最初の頃と同じだ」と驚いていました。

雅塗装の三浦さん、中村塗料販売株式会社さん、ご奉仕ありがとうございました。

★中学生の職場体験学習

今年も、キャリアアスタートウィークが全国で開催されました。この事業は、中学生たちが職場体験を通して職業観・勤労観を育むことを目的として行われています。

鴻上市では十月二十一日～二十五日までの五日間にわたって行われ、鴻上市社協天王センターでは天王中学校二年生の清水糾里さん、石川花凜さんが職場体験学習を行いました。二人は社協の事業の説明を受け、職員の補助として



△ふれあい安心電話の点検に同行

実際に社協の仕事を体験しました。



体験を終えて

職場体験で老人施設を見学しました。そして、福祉についていろいろなことを知ることができました。高齢者の中には、いろいろな病気で苦しんでいる方がいて、とてもかわいそうでした。手や足が動かなくなったり、思った通りに体が動かなくなっていました。私はそれを見て、大人になったらいろいろな人の役に立てるよう、福祉の仕事につきたいと思いました。(清水)

Ⅱ地域の“絆”を大切にⅡ

第9回 鴻上市社会福祉大会

十二月九日に開催

演題

「ぼけっとならなくても あんべいいな」
〜認知症になったら あきたに行こう〜

講師

佐々木 康 雄氏

(ハートインクリニクス院長)

―昭和太久保―

大会日程

- ◆会場 天王総合体育館
- ◆受付 十一時三十分
- ◆式典・表彰 十二時三十分
 - ・社会福祉功労 地域福祉功労
 - ・在宅福祉功労 福祉作文
- ◆福祉作文朗読
- ◆記念講演
- ◆うたと学習発表
 - ・昭和西保育園児
 - ・大豊小学校四年生
- ◆DV防止キャンペーン上映
- ◆閉会 十五時四十分(予定)



* 日常介護用品支給 *

寝たきりの方、身体障がい児(者)の方に紙おむつを支給します。

対象 介護保険「介護度3・4・5」に認定され、常時紙おむつを使用している在宅寝たきりの方。

負担額 無し

* 寝具類洗濯乾燥消毒サービス *

要介護者で、寝具類の衛生管理に困難をきたしている方の自宅へ業者が回収に行き、洗濯をして配達します。洗濯中に代替の寝具を貸し出すサービスもあります。(※数に限りがあります)

対象 ・虚弱な65歳以上の一人暮らしの世帯
・虚弱な65歳以上の高齢者のみの世帯
・身体障がい者で寝具の衛生管理が困難な方

負担額 かかった費用の一割

◆申込み 申込み用紙を11月8日(金)まで各センター、または、地域の民生委員に届けて下さい。

～家族介護者交流会～

ウ・イ・ス・キー・スマイルで
笑って楽しくストレッチ!!



△ストレッチで体をほぐして

晴天に恵まれた十月二十一日(月)、サンルール大潟において「家族介

護者交流会」が行われ、十八名の方が参加しました。

この事業は家族の介護にあたっての方々の日ごろの疲れを癒し、介護者同士の交流をすすめる、心身のリフレッシュを図ることを目的として行われています。

当日は、保健師の佐藤菜保子さんを講師に迎え、元気に過ごすためのお話と全身のストレッチ体操を教えてくださいました。また、『年齢を重ねると、目などがたるんでくる』とのことから、顔の表情に活性を与えるウイスキースマイルを行いました。大きく口を開き、ゆっくりと

「ウ・イ・ス・キー」と発声し、その都度、目をまんまるくするなど表情を大きく変え、笑いをこらえるのが大変でした。

参加者のみなさんは「介護をしていると体を伸ばすことも忘れて動いている。体を伸ばすことでスッキリとした」「顔の表情も大事」と語り、「今日から実行しましょう」などと、たくさん感想をのべていました。

その後、会話を楽しみながら会食。それぞれ温泉に入り、ひとときの時

間を過ごしました。とても和やかな交流会となり、来年の再会を期して散会しました。

善意ありがとうございます

十月十七日、今年も二田駅前栄町老人クラブ(会長 鈴木昭三さん)からサツマイモ二〇kgをいただきました。サツマイモは二田保育園とヘルパーが訪問している一人暮らしの方にお届けしました。ありがとうございました。

潟上市発 復興支援バス 参加者を募集

秋も深まり、冬の足音が聞こえてきそうな季節になりました。「光陰、矢の如し」と言いますが、東日本大震災から早や三年を経過します。「被災地は、今、どうなっているのか?」と思いつつも、なかなか現地地に行くことも出来ません。

暑さ・寒さは平等に、被災地にも秋田にも訪れます。本格的な冬を前に、潟上市から「温かい思いを被災地に届けられたら」と、今年も復興支援バスを運行します。大船渡市・陸前高田市を巡り、買い物や現地の方

との交流を通して、被災地支援を行います。途中、復元された『奇跡の一本松』に復興の思いを託し、視察をいたします。

とき 十一月十六日(土)

視察地 大船渡市、陸前高田市

参加費 五千円(定員九十名)

申込み締切り日

十一月十一日

(定員になり次第〆切)

※詳しくは、折り込みチラシをご覧ください。



「みなさんきてけれな!」

高齢者 ふれあいサロンのお知らせ

65歳以上の方ならどなたでも 参加費無料

★認知症予防の話っこ ★おしゃべり・歌・ゲームなど

日時 午後1:00～ 下記の場所で予定しています。

天王地区 ▶ 11/11 渋谷改善センター 11/15 江川ことぶき荘
11/26 二田新町児童館 11/29 追分自治会館
12/9 塩口北野集会所 12/10 下出戸分館
12/13 牛坂ことぶき荘 12/17 上出戸分館

昭和地区 ▶ 12/2 豊川コミュニティホーム 12/16 湖南交流センター
12/24 昭和公民館 12/25 南部児童館

飯田川地区 ▶ 11/18 和田妹川公民館 12/6 下虻川公民館

お茶っこ飲みながら、みんなでのんびり楽しい時間を過ごしませんか。(3歳は若くなるかも?)



お問い合わせは各センターまで

手をつなぐ育成会秋田県大会

外山 柳子さんが会長表彰に

九月二十八日、「第五十五回 手をつなぐ育成会秋田県大会」が、秋田県民会館を会場に開催されました。席上、外山柳子さん(天王二田)が長年にわたる育成会活動が認められ、栄えある会長表彰を受賞。



この大会は長年にわたって県育成会が県内各地を持ち回りで開催しています。会員のみならず、広く知的障がい者を抱えて

県社会福祉大会で

石川 久悦氏が表彰



十月二十四日、「秋田県社会福祉大会」が県民会館で開催され、潟上市社協会長の石川久悦氏(天王)が長年にわたり社会福祉協議会の役員として務めた功績が認められ、秋田県社会福祉協議会会長表彰を受賞しました。

善意

ありがとうございます
ございます

10月21日までの受付

【香典返し】

天王(二田区) 伊藤 幸隆様

〃(上曲町) 片岡 義子様

〃(東湖町) 瀬戸 武司様

〃(羽立) 工藤 清昭様

〃(下出戸) 飯嶋 睦夫様

昭和(元木) 湊 就子様

〃(アミダ堂) 菅原 和久様

飯田川(寺の下) 佐藤 英様

【一般寄付】

天王(長沼) 田口 正樹様

〃(追分) 熊谷 多雅治様

〃 天王中34年卒業生

古希を祝う同期会実行委員代表

石川 武志様

潟上市商工会女性部様

【介護用品】

昭和(田屋) 鎌田 正義様

みなさまの善意は福祉のために大事に使わせていただきます。

編集後記

秋も深まり、冬の足音がそこまで来ています。木々の葉っぱも少なくなり、カレンダールも残り二枚。この時期になると毎年、今年を振り返り、達成できたこと、できなかったこと等を反省しています。

一方、考え方を変えると、今年は「未だ」残り二ヶ月もあります。私は遠い昔、受験生だったこの時期は「頑張っている自分がいた?」と思い出されます。ほとんどの人が一度は通る厳しい受験への道。受験生のみなさんは、最善をつくして頑張ってください。一人でも多く、志望校の門をくぐることを願っています。

また、それを見守る人たちは「潟上っ子」のために、インフルエンザ、風疹等の感染症にかからないよう、事前に予防接種を受ける等、対策に心がけましょう。

『後悔、先に経たず』...と、ならないために。

訂正

社協だより81号にて(有)ペインターズアベ社長阿部翔太さんと紹介いたしましたのが、正しくは、(有)ペインターズアベ社長阿部翔太さんでした。訂正しお詫び申し上げます。